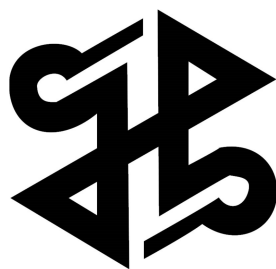

新宿区高齢者の保健と福祉に関する 調査報告書



平成29年（2017年）3月

新宿区

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の種類	3
3. 調査方法と回収状況	3
4. 調査項目	4
5. 報告書利用上の留意点	6
第2章 調査結果の詳細	7
2-1 一般高齢者【基本】調査	9
(1) ご本人について	9
①調査票の記入者	9
②現在の状況（本人の不在の事情）	9
③性別	9
④年齢	10
⑤お住まいの地区	10
⑥同居者	11
⑦家族や親戚との連絡	12
⑧同居者の年齢（全員65歳以上か否か）	12
⑨日中の独居状況	13
⑩同居者以外に手助けを頼める人の有無	13
⑪手助けを頼める人	14
⑫自身の収入	14
⑬現在の暮らし向き	15
⑭今後の就業意向	15
⑮働きたい（続けたい）理由	16
⑯働けない（働きたくない）理由	17
⑰新宿シルバー人材センターの認知度	17
(2) 健康状態や健康づくり等について	18
①健康状態	18
②治療中の病気の有無	19
③治療中の病気の種類	20
④食事について気をつけていること	21
⑤食生活について気になっていること	23
⑥誰かと一緒に食事をする	24
⑦同居している人と夕食を食べる頻度	24
⑧筋力や体力の衰え	25

⑨足腰・関節に痛みを感じる事	25
⑩足腰の健康や、骨を丈夫にするためにしている事	26
⑪日常生活ではまる事	27
(3) お住まいについて	29
①居住年数	29
②住まいの形態	29
③住まいのエレベーターの設置状況	30
④現在の住まいで不便や不安を感じている事	31
⑤現在の住まいに住み続ける事	32
⑥住み替え先	32
(4) 日ごろの生活について	33
①外出頻度	33
②ご近所付き合い	33
③友人・知人と会う頻度	34
④多世代交流の必要性和頻度	35
⑤地域のつながりの必要性和実感	36
(5) 介護予防について	38
①介護予防についての関心の有無	38
②希望する介護予防教室の内容	38
(6) 介護保険制度について	39
①介護保険のサービスと費用負担	39
(7) 権利擁護について	40
①成年後見制度を利用する際、後見人になって欲しい人	40
②成年後見制度を利用する際、期待する役割	40
③成年後見制度において、社会福祉協議会に期待する役割	41
④新宿区成年後見センターの認知度	42
(8) 災害時の支援などについて	43
①災害時に同居者以外で頼りになる人の有無	43
②災害時に同居者以外で頼りになる人の続柄	43
(9) 健康・福祉サービスの情報や相談窓口について	44
①高齢者総合相談センターの名称・機能・所在地の認知度	44
②健康や福祉サービスに関する情報の入手手段	46
③健康や福祉サービスに関する情報量の充実度	47
④高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	48
2-2 一般高齢者【重点】調査	50
(1) ご本人について	50
①調査票の記入者	50
②現在の状況（本人の不在の事情）	50
③性別	50
④年齢	51

⑤お住まいの地区	51
⑥同居者	52
⑦家族や親戚との連絡	53
⑧同居者の年齢（全員65歳以上か否か）	53
⑨日中の独居状況	54
⑩同居者以外に手助けを頼める人の有無	54
⑪手助けを頼める人	55
⑫就業状況	55
⑬現在の暮らし向き	56
(2) 健康状態や健康づくり等について	57
①健康状態	57
②治療中の病気の有無	58
③治療中の病気の種類	59
④受診している医療機関	60
⑤かかりつけ医の有無	60
⑥かかりつけ医がない理由	61
⑦過去1年以内に入院した経験	61
⑧退院にあたって困ったこと	62
⑨退院にあたっての相談先	62
(3) 歯科について	63
①かかりつけ歯科医の有無	63
②往診してくれる歯科医院の認知度	63
(4) 摂食嚥下(食べる機能)について	64
①食べる機能について	64
②専門家に相談したことの有無	65
③食べる機能が衰えてきた時の相談先の認知度	65
(5) 薬局について	66
①薬をもらう薬局の特定	66
②薬の説明を聞いたり、相談することの可能性	66
③お薬手帳の活用状況	67
(6) 支援を必要とする高齢者を支えるしくみづくりについて	68
①地域活動やボランティア活動等の状況	68
②今後の地域活動やボランティア活動等への参加意向	69
③地域活動やボランティア活動等に参加しやすい形	70
④高齢者の身の回りの世話やボランティア活動への参加意向	71
⑤高齢者の身の回りの世話やボランティア活動に参加したくない理由	73
⑥ボランティア活動をしたことに対する対価を受け取ること	74
⑦自分が担うことができそうな支援・サービス	75
⑧ボランティア活動を増やしていくのに必要なサポート	76
(7) 認知症について	77

①この1年間のもの忘れ、理解・判断力の低下の状況	77
②もの忘れや理解・判断力の低下についての相談の有無	77
③もの忘れや理解・判断能力低下についての相談先	78
④自身でのその日の活動の判断能力	79
⑤食事の状況	79
⑥意思の伝達	80
⑦5分前の記憶	80
⑧認知機能障害程度（CPS）	81
⑨自身や家族が認知症になったときのことについて考えたことの有無	82
⑩自身や家族等が認知症になったときのことについて考えた内容	83
⑪認知症が早期に発見された場合、必要な支援	84
⑫認知症に関して必要な情報提供	85
(8) 在宅療養等について	86
①介護が必要になった場合の生活場所	86
②在宅療養の意向	86
③在宅療養の可能性	87
④在宅療養が難しいと思う理由	88
(9) 人生の最終段階における医療について	89
①最期を迎えたい場所	89
②ご家族と話し合った経験	89
③全く話し合ったことがない理由	90
④エンディングノートの作成	90
(10) 緩和医療・ケアについて	91
①がんの「緩和医療・ケア」の認知度	91
②がんの「緩和医療・ケア」の利用意向	91
③がん以外の病気で、症状の緩和を主とした医療・ケアの利用意向	92
④高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	93
2-3 要支援・要介護認定者調査	96
(1) ご本人について	96
①調査票の記入者	96
②現在の状況（本人の不在の事情）	96
③性別	96
④年齢	97
⑤お住まいの地区	97
⑥同居者	98
⑦家族や親戚との連絡	99
⑧同居者の年齢（全員65歳以上か否か）	99
⑨日中の独居状況	100
⑩同居者以外に手助けを頼める人の有無	100
⑪手助けを頼める人	101

⑫自身の収入源	102
⑬昨年1年間の自身と家族の年間収入総額	102
⑭現在の暮らし向き	103
(2) お住まいについて	104
①居住年数	104
②住まいの形態と主に生活している階数	104
③住まいのエレベーターの設置状況	105
④現在の住まいにおける不便・不安	106
⑤現在の住まいに住み続けること	107
⑥在宅で暮らし続けるために特に重要だと思うもの	108
(3) 日ごろの生活について	109
①地域のつながりの必要性和実感	109
(4) 要介護認定について	110
①現在の要介護度	110
②介護が必要となった主な原因	111
(5) 健康状態や健康づくり等について	113
①治療中の病気の有無	113
②治療中の病気の種類	114
③受診している医療機関	115
④かかりつけ医の有無	115
⑤かかりつけ医がない理由	116
⑥過去1年以内の入院経験	117
⑦退院にあたって困ったこと	117
⑧退院にあたっての相談先	118
⑨かかりつけ歯科医の有無	119
⑩往診してくれる歯科医院の認知度	119
⑪食べる機能について	120
⑫食べる機能について相談したことの有無	121
⑬食べる機能が衰えてきた時の相談先の認知度	121
⑭薬をもらう薬局の特定	122
⑮薬の説明を聞いたり、相談をすることの可能性	122
⑯お薬手帳の活用状況	123
(6) 介護保険サービスの利用状況と利用意向	124
①介護保険サービスの利用状況	124
②介護保険サービスを利用していない理由	124
③利用している介護保険サービスと満足度	125
④介護保険サービスの利用に要する費用について	129
⑤新たに利用してみたい(続けたい)介護保険サービス	131
⑥在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	132
⑦介護保険のサービスと費用負担について	133

(7) 緩和医療・ケアについて	135
①がんの「緩和医療・ケア」の認知度	135
②がんの「緩和医療・ケア」の利用意向	135
③がん以外の病気で、症状の緩和を主とした医療・ケアの利用意向	136
(8) 人生の最終段階における医療について	137
①最期を迎えたい場所	137
②ご家族と話し合った経験	137
③全く話し合ったことがない理由	138
④エンディングノートの作成	139
(9) 権利擁護について	140
①成年後見制度を利用する際、後見人になって欲しい人	140
②成年後見制度を利用する際、期待する役割	140
③成年後見制度において、社会福祉協議会に期待する役割	141
(10) 災害時の支援について	142
①災害時に同居者以外で頼りになる人の有無	142
②災害時に同居者以外で頼りになる人の続柄	142
(11) 健康・福祉サービスの情報や相談窓口について	143
①高齢者総合相談センターの名称・機能・所在地の認知度	143
②健康や福祉サービスに関する情報の入手手段	144
③健康や福祉サービスに関する情報量の充実度	145
④高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	145
⑤主な介護者	148
(12) 家族等介護者の状況について	149
①主な介護者の性別	149
②主な介護者の年齢	149
③主な介護者の要介護認定	150
④宛名のご本人との関係	150
⑤介護年数	151
⑥副介護者の有無	151
⑦現在の勤務形態	152
⑧働き方の調整	152
⑨介護負担感	153
⑩介護が負担である理由	154
⑪介護者への支援として、新宿区に力を入れてほしいこと	154
(13) 認知症について	155
①認知症の症状の有無	155
②認知症についての相談先	155
③認知症について相談していない理由	156
④身近な周囲の人々の認知症への理解	156
⑤認知症の介護で必要と思うこと	157

⑥高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	158
2-4 第2号被保険者調査	160
(1) ご本人について	160
①調査票の記入者	160
②現在の状況	160
③性別	160
④年齢	161
⑤お住まいの地区	161
⑥世帯構成	162
⑦就業状況	162
⑧現在の暮らし向き	163
⑨家族等の高齢者の介護の経験	163
(2) 健康状態や健康づくり等について	164
①健康状態	164
②治療中の病気の有無	164
③治療中の病気の種類	165
④受診している医療機関	166
⑤40代から取り組んだほうがよいこと	167
⑥現在、実践していること	168
⑦かかりつけ医の有無	170
⑧かかりつけ医がない理由	170
(3) 日ごろの生活について	171
①ご近所付き合い	171
②友人・知人と会う頻度	171
③多世代交流の必要性和頻度	172
④地域のつながりの必要性和実感	173
(4) 支援を必要とする高齢者を支えるしくみづくりについて	174
①地域活動やボランティア活動等の状況	174
②今後の地域活動やボランティア活動等への参加意向	174
③地域活動やボランティア活動等に参加しやすい形	175
④高齢者の身の回りの世話やボランティア活動への参加意向	176
⑤高齢者の身の回りの世話やボランティア活動に参加したくない理由	178
⑥ボランティア活動をしたことに対する対価を受け取るについて	179
⑦自分が担うことのできそうな支援・サービス	180
⑧ボランティア活動を増やしていくのに必要なサポート	181
(5) 若年性認知症について	182
①若年性認知症の認知度	182
②若年性認知症を知ったきっかけ	182
③もの忘れ等気になる症状があった時の相談先	183
④若年性認知症に対して必要な支援	184

(6) 在宅療養等について	185
①介護が必要になった場合の生活場所	185
②高齢者が在宅で暮らし続けるために特に重要だと思うもの	186
③在宅療養の意向	187
④在宅療養の可能性	188
⑤在宅療養が難しいと思う理由	188
(7) 人生の最終段階における医療について	189
①最期を迎えたい場所	189
②ご家族と話し合った経験	189
③全く話し合ったことがない理由	190
④エンディングノートの作成	190
(8) 緩和医療・ケアについて	191
①がんの「緩和医療・ケア」の認知度	191
②がんの「緩和医療・ケア」の利用意向	191
③がん以外の病気で、症状の緩和を主とした医療・ケアの利用意向	192
(9) 介護保険制度について	193
①介護保険制度の周知状況	193
②介護保険のサービスと費用負担について	194
(10) 権利擁護について	195
①成年後見制度を利用する際、後見人になって欲しい人	195
②成年後見制度を利用する際、期待する役割	195
③成年後見制度において、社会福祉協議会に期待する役割	196
④新宿区成年後見センターの認知度	196
(11) 健康・福祉サービスの相談窓口について	197
①高齢者総合相談センターの名称の認知度	197
②高齢者総合相談センターの機能の認知度	197
③高齢者総合相談センターの所在地の認知度	198
④地域で困っている高齢者を見かけた時の相談先	198
⑤在宅医療や介護が必要になった場合に望む相談体制	199
⑥高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	200
2-5 ケアマネジャー調査	202
(1) 貴事業所の概要について	202
①事業所の組織(法人格)	202
②居宅介護支援事業所のケアマネジャーの人数	203
③介護保険サービス事業の運営状況	204
④運営しているサービス内容	205
(2) あなたご自身のことについて	206
①性別	206
②年齢	206
③勤務形態	207

④経験年数	207
⑤介護支援専門員以外に所有している資格	208
(3) ケアマネジメントの状況について	209
①担当している人数	209
②過去1年間で、支援困難と感じたケース	210
③過去1年間で、虐待につながる可能性のあるケースを担当した経験及び回数	211
(4) 高齢者総合相談センターのケアマネジャーへの支援について	212
①過去1年間の高齢者総合相談センターの利用状況	212
②高齢者総合相談センターに相談した分野	213
③高齢者総合相談センターに対する評価	214
(5) 各種連携の状況について	215
①主治医との連携状況	215
②主治医との連携における課題	216
③病院との連携状況	217
④病院との連携における課題	218
⑤介護保険サービス事業所との連携状況	219
⑥介護保険サービス事業所との連携における課題	219
⑦在宅医療・介護連携の状況	220
⑧在宅医療・介護連携を推進するために必要なこと	221
⑨患者情報の共有のためにICTを活用すること	222
(6) 在宅医療への対応について	223
①在宅医療相談窓口の活用状況	223
②在宅療養相談窓口で活用していること、期待していること	223
③退院直後の高齢者等の医療の継続のための対応	224
(7) ケアプランへの組み込みについて	225
①ケアプランの作成にあたって、組みにくいと思うサービスとその理由	225
②ケアプラン作成時に検討する介護保険以外の高齢者福祉サービス	229
(8) 在宅高齢者に必要な支援について	230
①高齢者が在宅で暮らし続けるために、特に重要だと思うもの	230
②在宅で暮らし続けるために、今後必要なサービス	231
(9) 認知症について	232
①認知症高齢者への支援にあたって、特に重要と思われること	232
②認知症に関して相談のできる機関の有無	233
③認知症に関する相談先	233
(10) 在宅療養・看取りについて	234
①看取りをサポートする場合、特に欠かせないと思うこと	234
②過去1年間で看取りをしたケース及び回数	235
(11) ケアマネジャーの仕事について	236
①ケアマネジャーの仕事についての考え	236
(12) スキルアップについて	237

①研修への参加状況	237
②スキルアップにつながる研修内容	237
(13) 今後の意向について	238
①ケアマネジャーの仕事の継続意思	238
②ケアマネジャーの仕事が続けたくない理由	238
③ケアマネジャーの仕事の継続について迷っている理由	239
(14) 新宿区への要望について	239
①新宿区に対して望むこと	239
②新宿区の高齢者支援に対する評価	240
③最も関わりの深い特別出張所管轄	241
④管轄地域についての評価	241
⑤高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	242
2-6 介護保険サービス事業所調査	244
(1) 貴事業所の概要について	244
①事業所の組織(法人格)	244
②事業所の属する法人の事業エリア	244
(2) 収支状況・処遇改善の状況について	245
①本年度の収支状況	245
②昨年度と比較した収支状況	245
③処遇改善の実施状況	246
④処遇改善の効果	246
⑤収支の向上や改善を図るにあたっての考え方	247
⑥収支の向上や改善に向けて行っている取り組み	248
(3) 事業所で取り扱っているサービスについて	250
①提供しているサービス、受入状況、経営状況、今後4年間の事業展開	250
(4) 今後の参入意向について	254
①小規模多機能型居宅介護への参入について	254
②小規模多機能型居宅介護への参入課題	254
③看護小規模多機能型居宅介護への参入について	255
④看護小規模多機能型居宅介護への参入課題	255
(5) 総合事業について	256
①総合事業に取り組むために必要なこと	256
(6) 人材の確保・定着・育成について	257
①人材の確保の状況	257
②人材の確保についての取り組みの内容	258
③1年間の離職率	259
④人材の定着・育成についての取り組み	260
⑤職員のスキルアップに必要な実習・研修	262
⑥人材の定着・育成における課題	263
(7) 高齢者総合相談センターの事業所への支援について	264

①高齢者総合相談センターへの相談状況	264
②相談した分野	265
③高齢者総合相談センターに対する全般的な評価	266
(8) 各種連携の状況について	267
①ケアマネジャーとの連携状況	267
②ケアマネジャーとの連携における課題	267
③在宅医療・介護連携の状況	268
④在宅医療・介護連携を推進するために必要なこと	269
⑤患者情報の共有を行うためにICTを活用することについて	269
(9) 介護保険によらないサービスについて	270
①介護保険制度によらないサービスの提供状況	270
②介護保険制度によらないサービスの種類	270
③今後提供したい(続けたい)介護保険制度によらないサービス	271
(10) 地域貢献活動について	272
①地域とかかわる活動の実施状況	272
②地域とかかわる活動を実施している理由	272
③地域とかかわる活動の内容	273
④今後実施したい(続けたい)地域とかかわる活動	273
(11) 在宅医療への対応について	275
①在宅医療相談窓口の活用状況	275
②在宅医療相談窓口で活用していることや期待すること	275
(12) 看取りについて	276
①過去1年間で、看取りをしたケース及び回数	276
②看取りをサポートする場合、特に欠かせないと思うこと	277
(13) 新宿区への要望	278
①新宿区に対して望むこと	278
②新宿区の高齢者支援に対する評価	279
③高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	280
2-7 施設等調査	281
(1) 施設の概要について	281
①指定を受けているサービスの種類	281
②施設の組織(法人格)	282
③施設の職員体制	282
④施設の定員数と入所(居)者数	283
(2) 尊厳の保持について	284
①入所(居)者の尊厳の保持についての取り組み	284
(3) 口腔管理の状況について	285
①入所(居)者の口腔状況の把握	285
②口腔状況の把握方法	285
③誤嚥や窒息について、不安や心配なこと	286

④誤嚥や窒息について、相談できる専門医の有無	286
(4) 認知症の支援体制について	287
①認知症ケアに関する方針	287
②認知症への対応に関する職員の研修方法	287
③認知症の方のBPSD（行動・心理症状）への対応で特に気をつけていること	288
④認知症の方への対応で課題となっていること	289
(5) 人生の最終段階における医療およびケアの方針について	290
①「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」について	290
②利用している人生の最終段階における医療およびケアの手引きやマニュアル	290
③人生の最終段階における医療およびケアに関する方針	291
(6) 人生の最終段階における医療およびケアの実際について	292
①事前指示書の作成状況	292
(7) 人生の最終段階における医療及びケア体制及び実践について	293
①夜間看護師のオンコール体制	293
②医師との24時間の連絡体制	293
③人生の最終段階における医療およびケアに関する職員の研修	294
④職員向けに必要なと思う研修テーマ	294
⑤人生の最終段階における医療およびケアを行うにあたっての問題点	295
⑥過去1年間で看取りをしたケース及び回数	296

【調査票】	297
--------------	------------